

(5) 財務諸表に対する注記

令和3年3月31日現在

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

・車両運搬具及びソフトウェア・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
給付金積立資産	6,022,962	980,000	615,000	6,387,962
給付金積立資産(公益)	15,000,000			15,000,000
ソフトウェア購入引当資産	380,513	53,219	0	433,732
小 計	21,403,475	1,033,219	615,000	21,821,694
合 計	31,403,475	1,033,219	615,000	31,821,694

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本財産定期預金	10,000,000		10,000,000	
小 計	10,000,000		10,000,000	
特定資産				
給付金積立資産	6,387,962		6,387,962	
給付金積立資産(公益)	15,000,000		15,000,000	
ソフトウェア購入引当資産	433,732		433,732	
小 計	21,821,694	0	21,821,694	0
合 計	31,821,694	0	31,821,694	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	786,800	754,017	32,783
ソフトウェア	370,440	203,742	166,698
合 計	1,157,240	957,759	199,481

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	99,000	106,000	99,000	0	106,000